

Ⅱ 火災の概要

1. 火災の概要

(1) 出火件数と出火率

平成29年の出火件数は449件で、前年に比べて1件増加しており、全都道府県中では、第18位となっている。

また、出火率（人口1万人当たりの出火件数）は3.3件となっており、全国平均（3.1件）に比べ0.2件上回っている。

火災種別ごとの出火件数は、建物火災が203件（45.2%）で最も多くなっている。また、林野火災は13件で、前年に比べ4件増加した。

1日当たりの出火件数は1.2件（前年1.2件）で、無火災の市町村は黒滝村、野迫川村、下北山村の3村である。

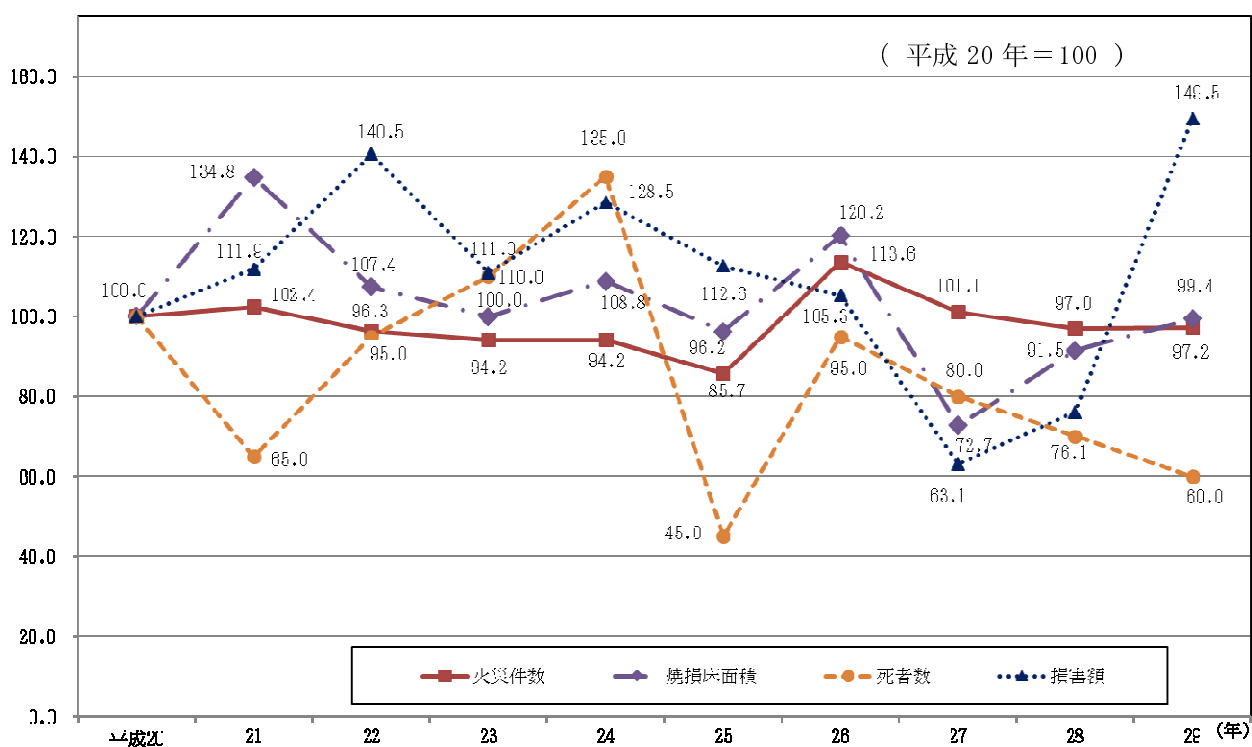
火災種別出火件数

(単位：件)

区 分	平成28年	平成29年	対 前 年 比 較	
			増 減 数	増 減 率 (%)
建 物 火 災	205	203	△ 2	△ 1.0
林 野 火 災	9	13	4	44.4
車 両 火 災	48	43	△ 5	△ 10.4
そ の 他 火 災	186	190	4	2.2
合 計	448	449	1	0.2

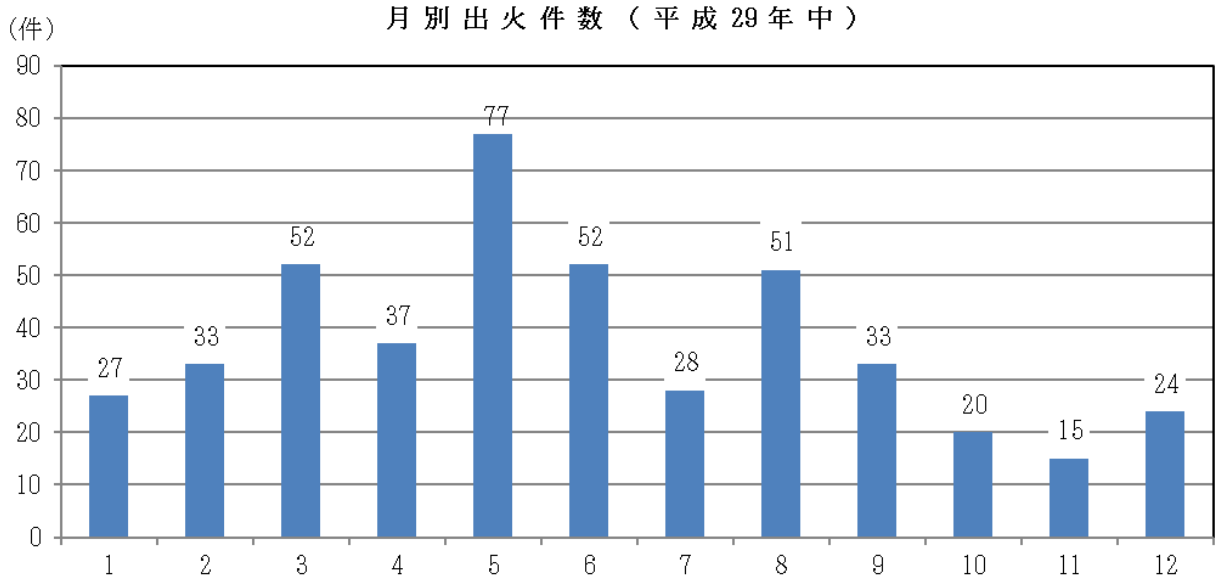
(%)

火災の傾向



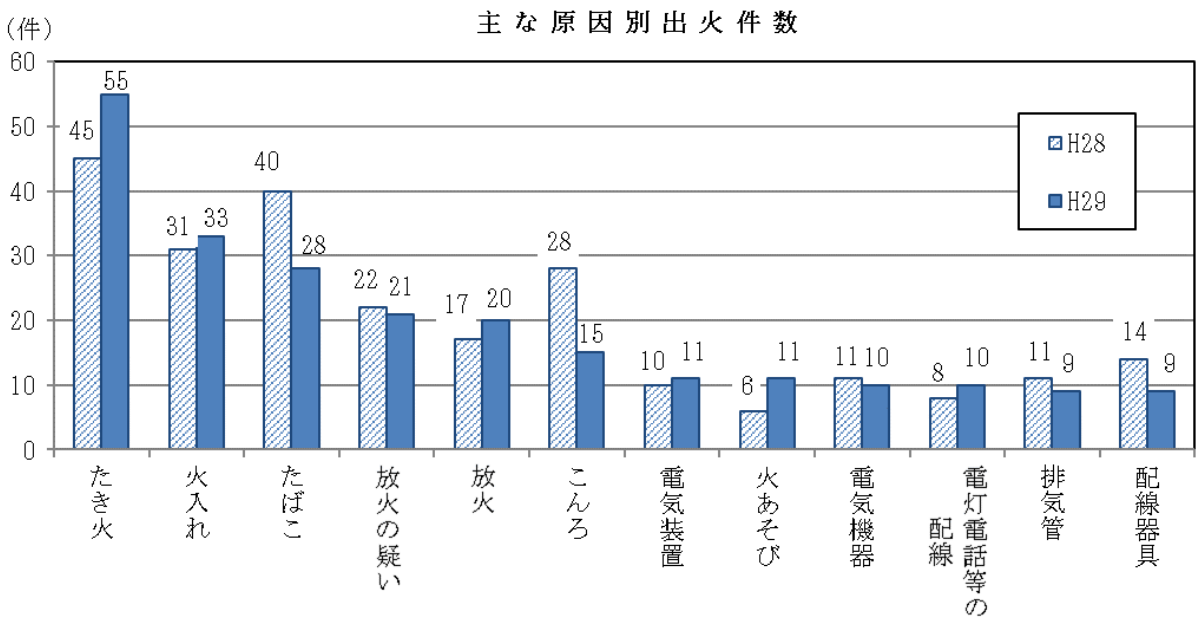
(2) 月別出火状況

月別の出火件数は、5月が77件（全体の17.1%）で最も多く、次いで3月、6月の52件（各11.6%）、8月の51件（11.4%）となっており、最も少ない月は、11月の15件（3.3%）である。



(3) 出火原因

出火原因の大半は、放火や火の不始末、不注意から発生している。平成29年中の出火原因の第1位は、「たき火」による火災が55件（12.2%）、第2位が「火入れ」によるもので33件（7.3%）、第3位は「たばこ」によるもので28件（6.2%）となっている。



(4) 焼損棟数と焼損面積

平成29年中の火災の建物焼損棟数は304棟で、前年に比べ10棟（3.4%）増加し、そのうち全焼は85棟（前年75棟）で、焼損棟数合計の28.0%を占めている。建物焼損床面積は11,696㎡で、焼損表面積は1,589㎡であった。

また、林野焼損面積は197aで、前年に比べ2,139a減少した。

	建 物							林 野		
	火災 件数 (件)	焼 損 棟 数 (棟)					焼 損 面 積 (㎡)		火災 件数 (件)	焼 損 面 積 (a)
		計	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	床面積	表面積		
平成27年	206	292	65	15	75	137	8,555	672	7	62
平成28年	205	294	75	16	81	122	10,764	1,853	9	2336
平成29年	203	304	85	20	97	102	11,696	1,589	13	197

(5) り災世帯とり災人員

平成29年中の火災でり災した世帯数は185世帯で、前年に比べ4世帯減少、そのうち全損は50世帯で、全体の27.0%を占めている。

また、り災人員は450人で、前年に比べ48人減少した。

り災世帯とり災人員

	り 災 世 帯 数 (世 帯)				り 災 人 員 (人)	1日当たり り災人員 (人)
	計	全 損	半 損	小 損		
平成27年	186	49	8	129	441	1.2
平成28年	189	36	11	142	498	1.4
平成29年	185	50	12	123	450	1.2

(6) 死傷者数

平成29年中の火災による死者は12人で、前年に比べ2人減少しており、建物火災によるものが9人、その他火災によるものが3人であった。また、死因は、一酸化炭素中毒が7人、自殺が3人となっている。

一方、負傷者は70人で、前年に比べ12人の増加となった。

死 傷 者 の 数

(単位：人)

	死 者									負 傷 者	
	計	年 齢 別						性 別			
		20歳 以下	21~ 40歳	41~ 60歳	61~ 80歳	81歳 以上	不明	男	女		不明
平成27年	16	2	2	2	7	3		9	7	0	55
平成28年	14		3	2	5	4		11	3	0	58
平成29年	12		2	2	6	2		6	6	0	70

火災種別及び出火時間帯別死者数

(単位：人)

	合計	火災種別				出火時間帯別						
		建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	0～ 4時	4～ 8時	8～ 12時	12～ 16時	16～ 20時	20～ 24時	不明・ 調査中
平成27年	16	10	0	0	6	6	0	0	2	1	4	3
平成28年	14	8	0	3	3	4	3	1	3	1	2	0
平成29年	12	9	0	0	3	3	2	1	2	3	1	0

死に至った経過別及び死因別死者数

(単位：人)

	合計	死に至った経過別					死因別						
		逃げ 遅れ	出火後 再侵入	着衣 着火	放火 自殺	その他	不明	火傷	一酸化 炭素 中毒	打撲・ 骨折等	自殺	その他	不明
平成27年	16	1			2	10	3		11		2	2	
平成28年	14				2	12		4	7		2	1	
平成29年	12				3	3	6		7		3		2

(7) 損害額

平成29年中の火災による損害額は15億4,615万円で、前年に比べ7億5,928万円増加した。うち建物火災は14億9,299万円で、全体の96.5%を占めている。

また、火災1件当たりの損害額は344万円で、1日あたりに換算すると、424万円が毎日灰になっていることになる。